

1. 国立研究開発法人放射線医学総合研究所法 の一部を改正する法律案の概要

目的

量子に関する科学技術の水準の向上を図るため、当該科学技術に関する基礎研究等に関する業務を国立研究開発法人放射線医学総合研究所の業務に追加し、その名称を国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構とする等の措置を講ずる。

概要

1. 名称の変更

国立研究開発法人放射線医学総合研究所の名称を「量子科学技術研究開発機構」（以下「機構」という。）とする。（第3条関係）

2. 目的の追加

機構の目的に、量子科学技術に関する基礎研究等を行うことにより、量子科学技術の水準の向上を図る旨を追加する。（第4条関係）

3. 業務の追加

機構の業務に、量子科学技術に関する基礎研究等の業務を追加する。

（第16条関係）

施行期日

平成28年4月1日

施行までの経緯

平成25年8月 原子力機構改革の基本的方向において、業務の重点化を図るため、量子ビームの一部業務と核融合について、移管を含めて見直すこととされた。

平成26年9月 機構改革の報告書において、具体的な見直しの方向性を示した。

平成27年6月11日 衆議院本会議にて可決

平成27年7月1日 参議院本会議にて可決

平成27年7月8日 公布